

# 下諏訪町観光振興計画を改訂しました

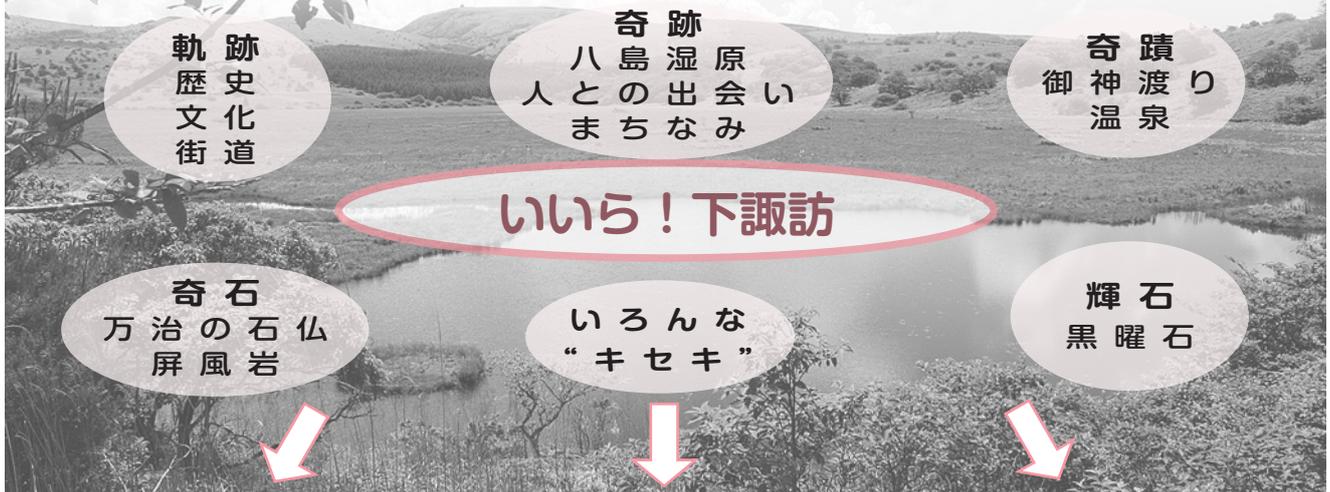
平成21年に策定した下諏訪町観光振興計画について、近年の観光を取り巻く環境の変化に対応していく必要があることから、今後の観光振興の目標を明確に定め、新たな観光地域づくりに取り組んでいくため観光振興計画を改訂しました。

キャッチコピー

いいら！下諏訪  
ちいさな“キセキ”に出逢うまち

## 【目指すべきビジョン】

下諏訪町は豊かな自然や歴史・文化に恵まれ、小さくコンパクトにまとまった地勢の中に数多くの“キセキ”が潜在しています。この“キセキ”を最大限に活かし、内外のさまざまな人や地域をつなげながら、暮らすように旅し、旅するように暮らせる、住んでいる人も訪れる人も「いいら！」と言える楽しめるまちづくりを目指します。



### 滞在化の促進

- ・「ひと・もの・こと」を体感できる新たな魅力の創造
- ・宿泊を伴うリピーターの拡大と交流人口増加
- ・外国人が気軽に訪れることができる観光地

### 地域活性化

- ・「歴史と文化」を継承するまち
- ・通年楽しめる観光地
- ・多様な自然との共存が図れる観光地
- ・八島高原と町内の観光プログラムとを連携した地続きの観光

### 広域連携 情報発信

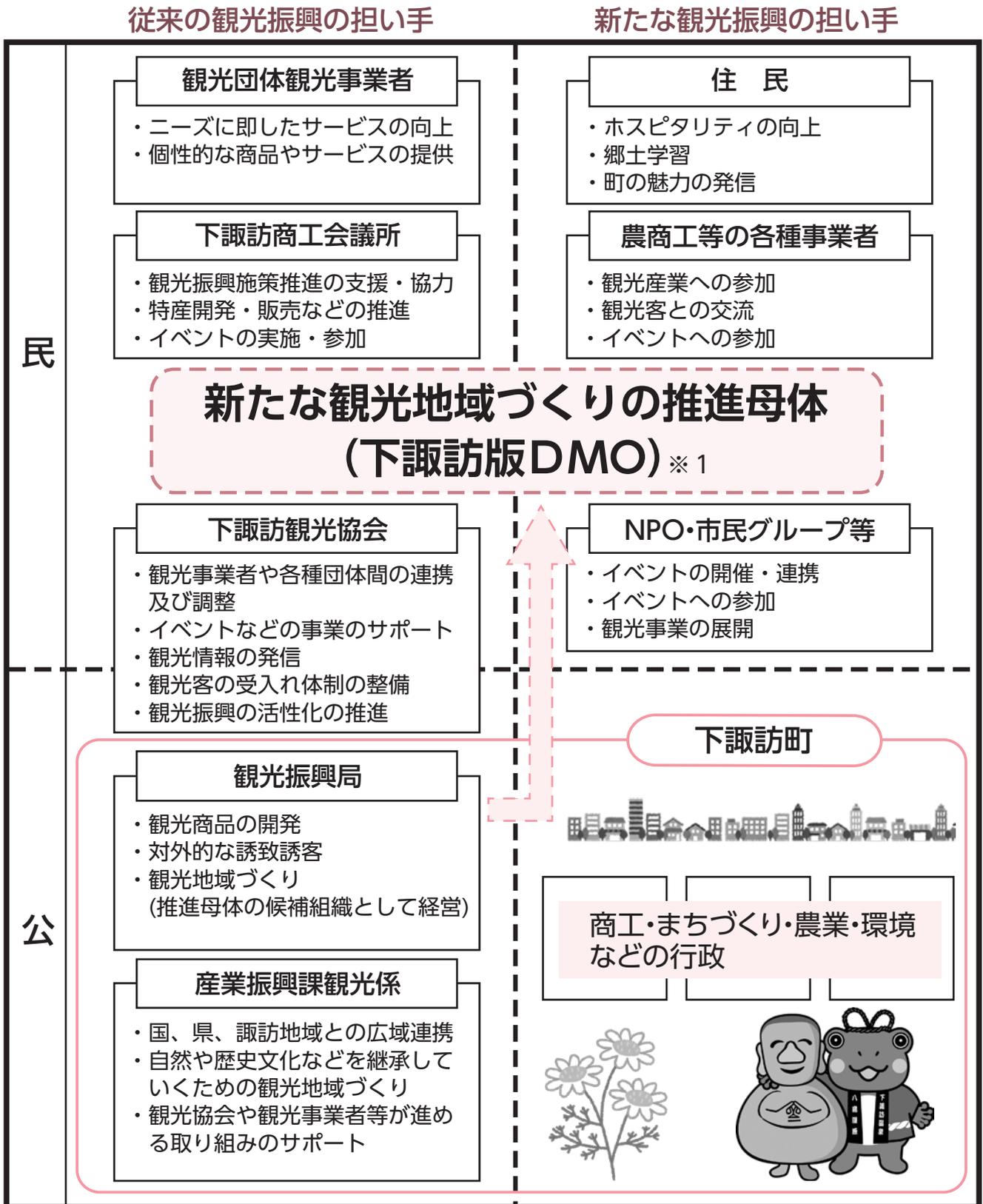
- ・他地域の観光素材との連携
- ・近隣市町村や観光団体との役割分担の明確化
- ・情報発信ターゲットの見直し

## 感動があふれる賑わいのまち「しもすわ」

歴史・文化・自然を活かし、住んでいる人も訪れる人も楽しめるまちづくりを目指して

# ◆新たな観光振興計画推進体制

ビジョンの推進にあたっては、下諏訪ならではの旅行商品を開発していく機能、地域間、事業者間をつなぐ機能、観光客を呼び込む機能などの機能強化が不可欠であることから、関係者の合意形成を総合的にプロデュースする、新たな「観光地域づくり」の推進役となる新組織を構築していく必要があります。



※1：DMO…Destination Management Organizationの略で、地域の観光資源を有効に使い、多様な関係者を調整し、地域全体で戦略的な観光地域づくりを、地域の中心となって行う組織。